

完成しました！



動物愛護センターの改修が行われました。令和7年2月に事務棟・動物管理棟の改修が完成し、令和7年11月に開所の予定です。

「動物の命をつなぐための拠点」「災害時動物対策の拠点」等の役割を果たすために、屋根改修・外壁改修・建具改修・内部改修・設備改修が行われました。

猫と犬の共存



猫と犬を飼育するために、次のような工夫がなされています。

感染症を持つ可能性のある猫室



遮音壁

廊下

感染症を持つ
可能性のある犬室

健康な犬室



遮音性能の向上

猫は、毎日近くから犬の鳴き声が聞こえると、ストレスで健康状態に悪影響を及ぼす可能性があります。そのため、室と廊下を仕切る壁にグラスウールという材料を用いて、遮音壁としました。



建物一部の平面図

←仕上げ



グラスウール↑

床を色分け！

感染症をもつ可能性のある動物と接する時には、靴を履き替えます。靴を履き替えるエリアを明確にするために廊下の色を変更し、衛生管理を徹底しています。

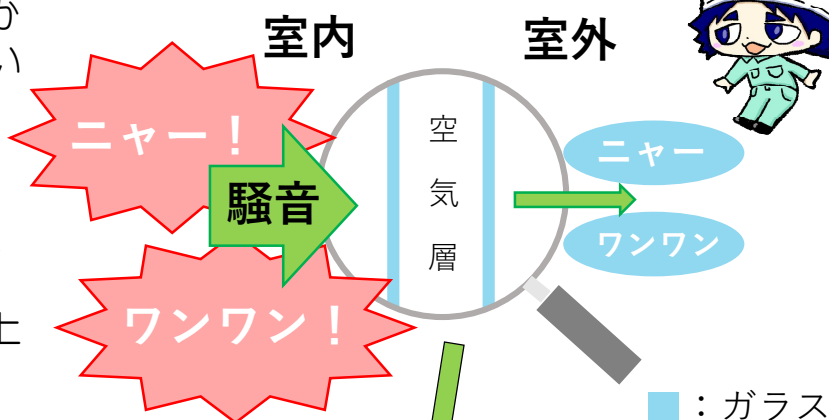


建具改修

建具とは、戸や窓等のことをいいます。その中でも、単板ガラスから改修を行った複層ガラスについて見てみましょう！

複層ガラス

- ・空気層を挟んだ2重のガラスになっています。
- ・遮音性能、日射遮蔽性能を向上させます。



内部改修

障害者支援施設

用途が全く違ったものへ！

動物愛護センター



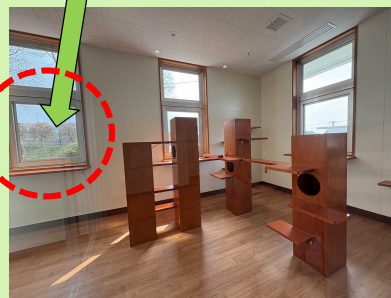
犬の足洗い場

猫展示エリア

Before



After



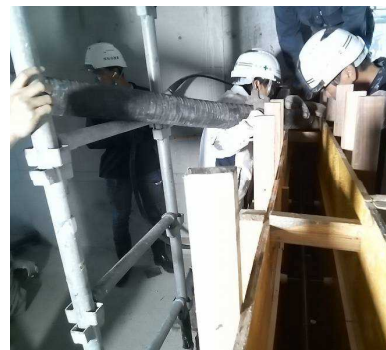
新しい飼い主と猫、犬の相性を確かめるために、一般的な居住空間を再現したマッキングルームもあるんだって！！

新しい壁も作りました！

- ①壁をつくる場所に鉄筋を配置
- ②鉄筋の周りにコンクリートを流し込む型枠を組立
- ③コンクリートを流し込んで、固まったら、完成！！



②型枠組立ての様子



③コンクリートを流し込む様子

人物紹介



ゆんばん

猫派の女の子



だくと

犬派の男の子



SHIZUOKA_KENCHIKU
宮總 3 課公式
Instagram

編集・発行

静岡県 財務部
建築企画課

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 - 6

TEL : 054-221-3374

